



相談室員(ME) 藤本 浩

夏は開放的な季節のはずなのに、ここ数年は開放感に浸れない状況が続いていますが、体調には十分気をつけてください。私が皆さんと同年代の頃、「ストレス」という言葉は主に社会で活躍する大人に対して使われるのが常でした。ところがグローバル化が進行する現代社会においては、飛び交う情報量とそれに伴い社会がどんどん複雑になることによって、若年であってもこれらに起因するストレスを抱えていても不思議ではない時代となりました。このような状況から学内においては悩みを相談できる「学生相談室」ができました。学生相談室は皆さんが必要とするとき躊躇せず気軽に相談できる窓口としていつも開放しています。



第1回 ピアサポーター講習会

7月12日(火)の放課後に各クラスのピアサポーターが集まり、学生相談室長の高橋先生からピアサポーターの役割についての講習を受けました。



ピアサポーター講習

徳山高専のピア・サポーター

- ▶相談が必要なクラスメイトがいたら、学生相談室(保健室)を勧めてほしい
- ▶高校生(高専1-3年)の相談する相手:友人・クラスメイト→先生へ相談する人は少ない
- ▶困っている人と相談室を繋げる人になってほしい
- ▶相談室からカウンセラーにつなげることもできます

ピアサポーター講習

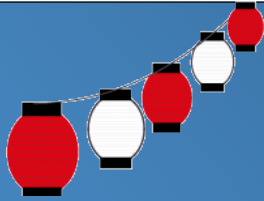
とはいえ、まず自分をケアしましょう

- ▶大切なのは、まずはピアサポーターが健やかでいることです。
- ▶支える人は元気でないとたいへん。元気じゃない時は相談してください。
- ▶まずはピアサポーターが上手に相談できる人になってください

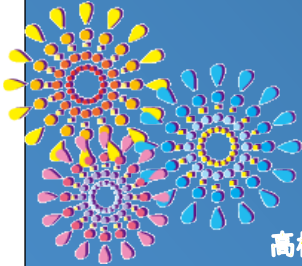
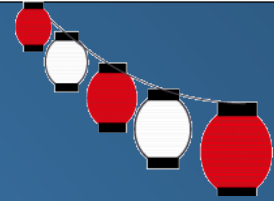
ピアサポーター講習

グループワーク

- ▶中学校までに、ピアサポーターに関係しそうな講習を受けたことがありますか?
→ある 6人 ない 18人
- ▶中学校で関係しそうな講習会があったとか、校外実習で何かしたことがあるとか。
→障害者の講演会、車椅子体験、盲導犬、いじめについて
- ▶「保健委員」がピアサポーターに近いかも。保健委員だった人とかいる?
→ 8人
- ▶「心や身体の健康についてのこと」みんなはどう学んできた?



夏の思い出



高橋先生

22歳の夏、0時までバイト→深夜の研究室で院試の勉強の日々、9月11日は、アメリカで飛行機がビルに突っ込んだって先生が研究室に飛び込んできました。

高槻先生

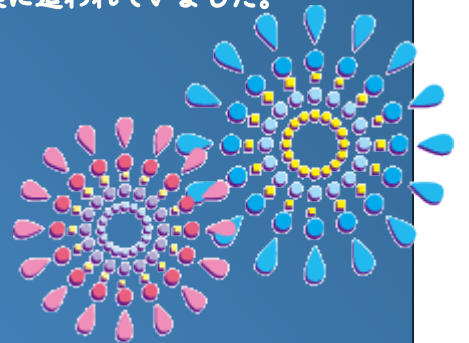
- ・学部学生時代…予備校のアルバイトで忙しくしていました。もちろん大学の勉強でも。
 - ・修士院生時代…文学作品の舞台となった場所をめぐり、資料収集などをしていました。
 - ・博士院生時代…毎年10月に発行される学内学会誌の編集作業に追われていました。
- ※小、中、高時代は……、遠い昔なので忘れちゃった(笑)

藤本先生

<夏の(苦い)思い出>

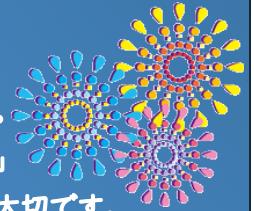
最近、河川敷でキャンプをしていて、局所的豪雨のためにレスキュー隊に救助されるシーンを目にするが多くなりました。実は私も若い頃、ダムの上流で仲間とキャンプをしていて救助はされませんでした。寝ている間に頭の直ぐそこまで濁流が迫っていて危うく流されそうな経験をしたことがあります。皆さん、天気予報には十分の注意を払ってキャンプを満喫してください。

…40年後の反省。



室谷先生

某高専の5年生だったころ、友人と青春18きっぷで九州1周旅行をしました。「九州だし、温泉多いし、風呂はなんとかなる」、「夏だし、寝袋でなんとかなる」という見立てで宿泊先も決めずに出かけました。もう二度とやりません。計画は大切です。



段下先生

某高専5年の夏休み。午前は片道5kmの自校へ、午後は卒研やりに学校へ片道10km自転車漕いで行っていました。今はオープンカーで駆け抜けていますが、10年くらい前はそんな時期もあったなー。

◎9月のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカーの来校日◎

星山 Co	14:00~18:00
近 Co	14:00~18:00
名村 Co	15:00~18:00
黒葛原 SW	16:00~18:00

相談は予約制です。
【保健室】
hoken@tokuyama.ac.jp まで
ご連絡ください。

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	